

Lamfil CSU-022

ウレタン向け易分散型 CNT マスターバッチ

Lamfil CSU-022 は、主にウレタン用途向けにポリカーボネートを使用して開発された易分散型 CNT マスターバッチで添加により、帯電防止性能を付与することができます。本製品は CNT 利用における最大のハードルであった分散性を改善した易分散型マスターバッチで、高回転の分散機を用いずとも容易に添加することができます。

■ 性状 (一般性状であり、納入規格ではありません)

外観	黒色ペースト
CNT 濃度	1%
水酸基価	180～200 mgKOH / g

■ 用途及び使用法

- ・ ウレタン等の主剤に添加し、十分に練合してください。
- ・ 添加により増粘傾向が見られますが、これは CNT が樹脂中に広がった事による影響です。
- ・ 標準添加量は CNT 固形分として 0.01～0.1% (重量) (製品添加量として 1～10%) ですが、作製物の色合いや目的の抵抗値により最適量が異なりますので、予め添加量を検討してください。
- ・ 本製品は添加の容易さを重視し、従来製品に比べ添加、分散を容易にした製品です。分散には従来推奨の高回転のディスパーだけでなく、プラネタリーミキサー、自転公転ミキサー、ペイントミキサー等幅広い装置で対応可能です。
- ・ 分散、混合に必要な最適時間は添加する樹脂、装置、ご使用の量によって異なりますので十分ご検討の上ご使用ください。
- ・ 本製品はポリオールを基材としておりますので吸湿を避けるため常温にて密閉状態で保管して下さい。



楠本化成株式会社

URL: <https://www.kusumoto.co.jp>

E-mail: info_TUBALL@kusumoto.co.jp

東京本社 CNT 事業推進室: TEL. 03-3292-8687

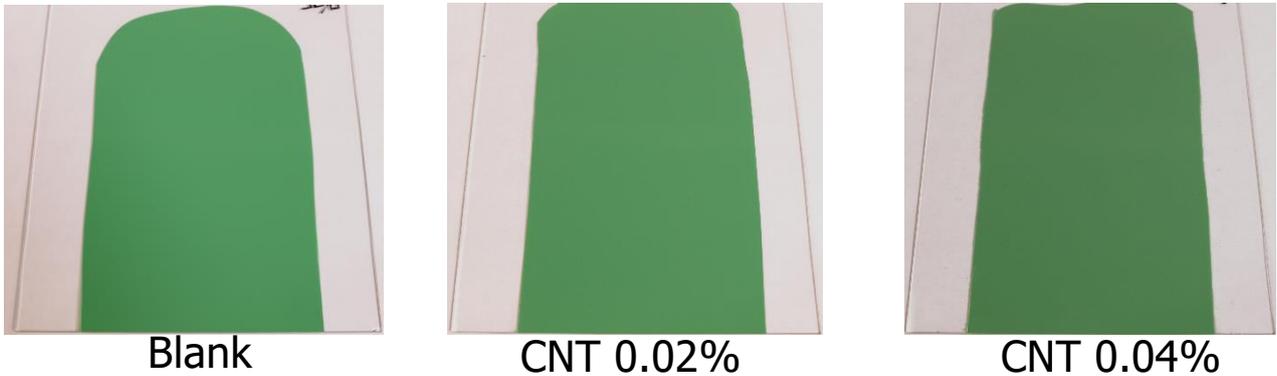
大阪支店 CNT 事業推進室: TEL. 06-6452-2011

■ アプリケーション例: 市販ウレタン床塗料への帯電防止性能付与

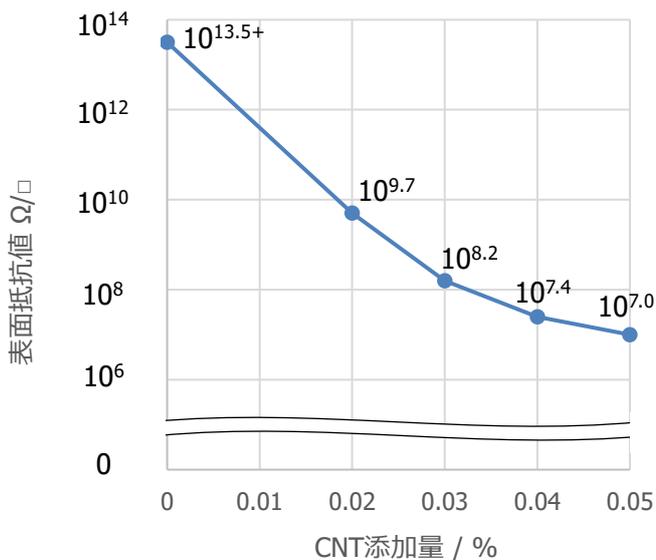
評価条件

ウレタン床塗料の主剤に Lamfil CSU-022 を自公転ミキサー(2000 rpm, 5分)で分散しました。硬化剤添加後、ガラス板にアプリケーション(4 mil)を使用して塗布後、60°Cで30分間加熱し硬化しました。

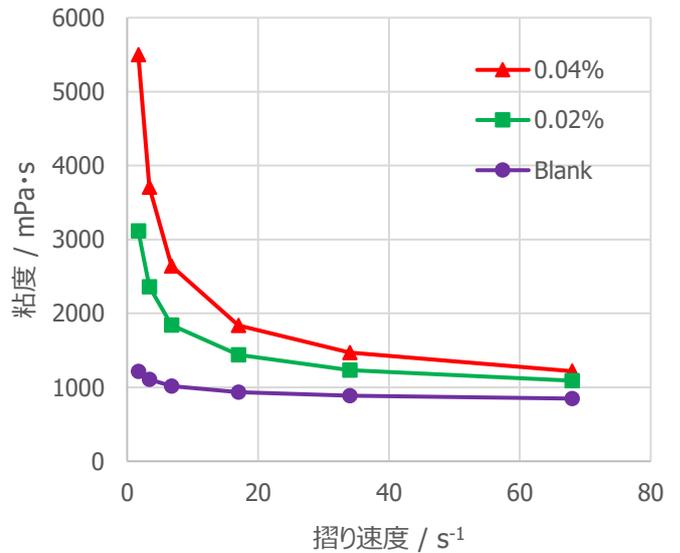
塗膜外観



CNT 添加量と表面抵抗値



粘度変化



- ・ Lamfil CSU-022 を添加いただくことで塗膜に帯電防止性能を付与することが可能です。
- ・ 添加量を増やすと抵抗値を下げることは可能ですが CNT の着色の影響が強くなります。添加量についてはご用途に合わせてご検討ください。

この製品の使用に関する当社の情報は信頼し得ると考えられるデータに基づくものですが、内容につきまして確たる保証をするものではありません。製品の使用条件については弊社が制御出来ないからです。全ての製品は御需要家各位で適性を試験された上御利用頂くと共に全ての不注意や不適切な取扱いによる損害への補償は致しかねます。尚、安全性や取扱い方法についての詳細な内容が必要な場合には安全データシート(SDS)を御参照下さい。また本製品の御使用に当たっては御需要家各位で現存する特許に抵触しない事を調査して頂くようお願い致します。